

全国本田労働組合連合会 常任顧問
鈴鹿市議会議員

宮本まさかず



『夢・希望・活力』 持続可能な鈴鹿の未来に向けて!

発行所

発行: 全国本田労働組合連合会 三重地方協議会
住所: 〒513-0847 三重県鈴鹿市平田町1907 本田技研労働組合 鈴鹿支部内

発行責任者 高津 健一

電話番号 059-378-0339



盛夏の候、皆さまにおかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
昨年度は「議会運営委員会委員長」として委員会での議論を通じ、「大規模災害対応マニュアル」の策定に至ったことは、市民の安心・安全の確保を使命とする議会の役割を一步前に進めることができたことと実感しております。本年度は防災・危機管理を所管する「総務委員会委員長」を拝命いたしました。これからの時代の新たな危機に対し、先見性をもって対応に努めてまいります。引き続きのご指導、ご鞭撻を何卒よろしくお願い申し上げます。

宮本正一

令和2年度 鈴鹿市議会において所属する委員会

常任委員会	定数	役割	所管事項
総務委員会	8	委員長	危機管理・政策経営・総務・会計・消防・選挙管理・監査について所管し、議案や請願などを詳しく審査・調査する委員会



一般会計補正予算(第1号)事業概要

国・県の補正予算に伴う対策

- | | |
|---------------------------|-------------|
| 1. 特別定額給付金給付費 | 201億3,200万円 |
| 2. 子育て世帯への臨時特別給付金給付金給付費 | 2億8,460万円 |
| 3. 新型コロナウイルス感染症拡大阻止協力金事業費 | 3億円 |

本市独自の緊急経済対策

- | | |
|----------------------|-----------|
| 1. 事業者向け緊急家賃など給付金事業費 | 1億6,300万円 |
| 2. モノづくり企業感染症対策応援事業費 | 1,000万円 |
| 3. モノづくり元気企業支援事業費 | 300万円 |

本市独自の感染症拡大防止対策

- | | |
|---------------------------------|---------|
| 4. 新型コロナウイルス対策マスク配布事業費 | 3,100万円 |
| 5. 小・中学校費/新型コロナウイルス学校内感染防止対策事業費 | 935万円 |
| 6. 保健センター費/管理運営費/事務費 | 49万5千円 |
| 7. 応急診療所費/管理運営費/事務費 | 736万3千円 |



5月(開会議会)において補正予算が可決されましたので抜粋して報告いたします。

国・県の補正予算に伴う対策として、1人10万円を支給する特別定額給付金について給付率の全国平均は総務省が発表しており、6月24日時点の全国世帯給付率は64.7%となっています。
大都市圏で給付率が低い中、鈴鹿市は5月25日より最大で75人体制で作業にあたっています。7月7日現在の市内の処理状況としましては8万7,316世帯の19万9,622人が対象であり、申請件数は8万4,254件の約96%の申請率となっています。また、給付件数につきましては8万3,523件であり給付額は194億740万円となります。申請に対する給付率は約99%であり、郵送及びオンラインにて申請・受付をしています。申請期限は8月31日までとなっています。

一般会計補正予算(第2号/第3号)事業概要

本市独自の経済対策(第2号)

- | | |
|----------------------|-----------|
| 1. 鈴鹿市プレミアム付商品券発行事業費 | 2億3,000万円 |
|----------------------|-----------|

生活支援対策(第3号)

- | | |
|-------------------------|-----------|
| 1. 高齢者フレイル予防対策事業費 | 162万5千円 |
| 2. 生活困窮者自立支援事業費/住居確保給付金 | 3,069万8千円 |

感染症拡大防止対策(第3号)

- | | |
|--------------------------|-------------|
| 3. 防災施設環境整備費 | 299万3千円 |
| 4. GIGAスクール構想推進費 | 5億9,078万円 |
| 5. 教育施設環境整備費/学校トイレ洋式化整備費 | 2億7,829万4千円 |
| 6. 学校給食管理費 | 1,214万5千円 |

緊急雇用対策(第3号)

- | | |
|-------------------------------------|---------|
| 7. 小・中学校費/新型コロナウイルス感染症予防学校運営体制支援事業費 | 541万9千円 |
|-------------------------------------|---------|

財源確保対策(第3号)

- | | |
|-------------------------------|---------|
| 8. 新型コロナウイルス感染症対策支援寄付金取り扱い事業費 | 20万円 |
| 9. 新型コロナウイルス感染症対策基金積立金 | 3,000万円 |

防災安全対策にかかる経費(第3号)

- | | |
|---------------|---------|
| 10. 交通安全運動費 | 393万9千円 |
| 11. 緊急避難場所整備費 | 500万円 |

その他(第3号)

- | | |
|-------------------------|-------|
| 12. 東京オリンピック・パラリンピック大会費 | △71万円 |
|-------------------------|-------|

国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)事業概要

新型コロナウイルス感染症対策(第1号)

- | | |
|----------|-------|
| 1. 傷病手当金 | 500万円 |
|----------|-------|



6月(定例会)において補正予算が可決されましたので抜粋して報告いたします。

防災施設環境整備費については、避難所での感染拡大防止対策として密接状態を避けるため、これまでの27カ所に加え国府や加佐登など、6カ所の小学校体育館を気象警報発表時から避難所として開設し、計33カ所に対応することとなります。また、避難所での専用スペースを確保するため、プライベートテントと段ボールベットを配備し非接触型の体温計も購入し有事の際に備えます。

GIGAスクール構想推進費については、「児童生徒1人1台端末」の早期実現などの整備を当初の計画を前倒しすることで、災害や感染症の発生などによる学校の臨時休業や緊急時においてもICTの活用により子供たちの学びを保障できる環境を早急に整備することとなりました。

交通安全運動費については、全国的に高齢者の運転操作誤りによる重大な交通事故が多発しているため、事故抑止の観点から高齢者が既販車に設置する後付け安全運転支援装置の設置経費の一部が補助されます。

※詳細につきましては鈴鹿市ホームページをご確認ください。

一般質問 Q&A

令和2年5月13日 開会議会において本市独自の新型コロナウイルス感染症対策の内、4事業について質疑登壇しましたのでご報告いたします。

モノづくり元気企業支援事業費 300万円について

総事業費770万円(現計予算額470万円+補正額300万円)市内のモノづくり産業を維持・継続させるために現行の制度補助率を令和2年度に限り2分の1から3分の2に引き上げる。上限額は220万円から320万円とする。



Q ①対象を「モノづくり元気企業支援事業助成金」を活用している事業者に絞った理由 ②対象事業者数 ③申請方法と補助金支給までのスケジュール

A ①市内研究機関などと共同し、新製品・新技術の開発に要する補助金事業であり、新型コロナウイルスによる収益影響を受けた中でも、新たな研究開発事業を支援するために拡充し、資金的な負担軽減に貢献することで未来への投資につなげる。②毎年3社程が制度を活用している。令和元年度までの累計は27社、48件となります。③広報による案内とモノづくり産業支援アドバイザーによる巡回訪問で申請受付を開始し、7月の検討会議で意見聴取後に申請を受理する。支給については年度末に実績報告書を提出していただき、再度検討会議で意見聴取し補助金を支給する。

事業者向け緊急家賃など給付金事業費 1億6,300万円について

市内で事業を営む中小企業、小規模事業者及び個人事業主が継続して事業が行えるよう家賃相当分の給付を行うこととし上限額20万円とする。



Q ①国の補助要件を満たす事業者でも活用できるか ②国の制度が実施された場合の終了判断は ③市の家賃給付にあわせ、国の家賃補助を受け取ることは可能か

A ①国で検討されている家賃補助事業に先行し本市独自で取り組む制度であり、国の補助事業詳細が決まり次第、対応を検討する。②終了についても国の補助事業詳細が決まり次第、対応を検討する。③国の補助事業詳細が決まり次第、対象者に情報を提供する。

モノづくり企業感染症対策応援事業費 1,000万円について

市内のモノづくり産業を維持・継続及び感染症予防対策の促進を目的とし、感染症対策となりうる製品・技術の開発にかかる経費の3分の2を補助し、上限額は100万円とする。



Q ①補助要件となりうる製品の認定方法 ②「優先的に市内へ供給されること」についての判断基準 ③申請方法と補助金支給までのスケジュール

A ①製品完成までが要件であり、「モノづくり元気企業支援事業検討会議」で審査し、販路などの支援については「モノづくり産業支援アドバイザー」が行う。②市内優先供給の協力を行うと共に、市の要請に応じることを前提とする。③市ホームページや「モノづくり産業支援センターアドバイザー」による巡回訪問で申請を案内し、7月の検討会議で意見聴取の上、申請を受理し製品完成後に実績報告書を提出していただき審査の上、補助金を支給する。

新型コロナウイルス対策マスク配布事業費 3,100万円について

市内の災害時要援護者などに対して、不織布マスクを1人あたり50枚を配布する。



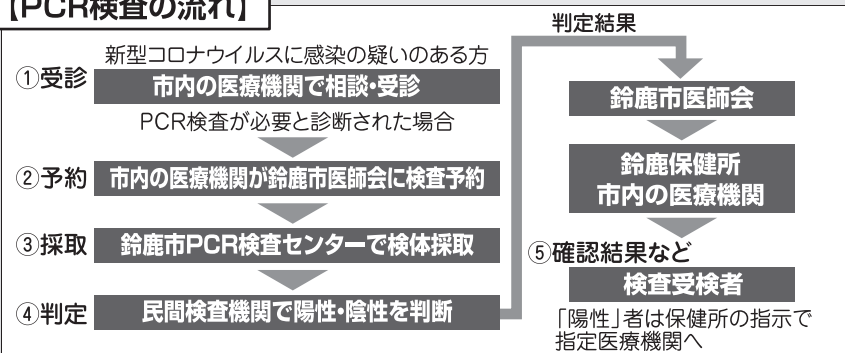
Q ①対象者を災害時要援護者、高齢単身世帯などに限定した理由 ②マスク購入費50枚入り1箱3,000円に設定した根拠、及び納入手順と配布時期

A ①※答弁なし ②現在市場に流通している不織布マスクの相場は1枚あたり60円から100円程度であり変動する可能性もあるが、一定価格を提示する必要があるため、1枚あたり60円と設定し、9,800箱49万枚を確保する。5月下旬までに調達し、各市民センターへ配送する。対象者に引換券を配布し6月初旬には引き換え開始を予定している。

鈴鹿市PCR検査センターの設置について

- 設置場所・・・鈴鹿市消防本部敷地内
- 運営主体・・・一般社団法人 鈴鹿市医師会
- 設置期間・・・令和2年6月15日から令和3年3月31日

【PCR検査の流れ】



新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向け、鈴鹿市消防本部へ「鈴鹿市PCR検査センター」を設置・運営することとなりました。

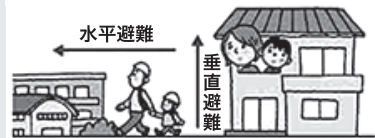
また、御園町の宿泊施設「スポーツマンハウス鈴鹿」については軽症患者の療養施設として感染者発生時の受け入れ体制を整えました。

避難所での感染症予防対策の実施について

3つのお願い

- ① 自宅の災害リスクを防災マップなどで確認し、自宅での安全確保が可能な場合は、できるだけ自宅で待機する。(2階への垂直避難も有効)
- ② 親類や知人の家など、避難所以外の安全な場所への避難を事前に検討する。(災害の恐れがある場所から離れる水平避難も有効)
- ③ 避難先が確保できない、または緊急を有する際はマスクの着用など、感染症予防対策を行い、開設している避難所へ早めに避難する。

早めの水平避難・緊急時は垂直避難



【避難所での感染症予防対策のお願い】

- ◆ マスクの着用
- ◆ 消毒液、消毒シート、手拭き用ペーパータオル、ティッシュペーパー、ごみ袋などの衛生用品、体温計、常備薬の持参
- ◆ 飲料水、非常食の持参 ◆ 上着、肌掛けの持参
- ◆ 上履き、スリッパの持参 ◆ 手洗い、うがい、咳エチケットの実施
- ◆ 避難所では、避難者同士の間隔を2m以上あけてください。

多くの避難者が想定される避難所での「3つの『密』」をできるだけ避けるために、「3つのお願い」のご協力をお願いいたします。

活動月報

4月 April

- 7日 会派会議
- 13日 春の交通安全CTL運動
- 15日 友好会派新型コロナウイルス会議
- 18日 まちづくり草刈りサポート事業
- 23日 友好会派新型コロナウイルス合同勉強会
- 27日 全員協議会(新型コロナウイルス対策報告)
- 28日 文教環境委員会



5月 May

- 8日 新緑風会 会派総会
- 11日 議会運営委員会
- 13日 本会議開会(補正予算審議)
- 14日 議員懇談会/各派代表者会議
- 18日 本会議/各派代表者など懇談会
- 19日 本会議/議会運営委員会/全員協議会
- 23日 まちづくり草刈りサポート事業
- 26日 総務委員会(勉強会)
- 28日 議会運営委員会/会派会議



6月 June

- 1日 新型コロナウイルス感染症対策特別委員会
- 4日 6月定例議会開会
- 12日 本会議質疑/予算決算委員会/新型コロナウイルス感染症対策特別委員会
- 14日 まちづくりコーディネーター会議
- 16日 総務委員会
- 19日 予算決算委員会
- 20日 まちづくり草刈りサポート事業
- 23日 本会議採決/委員長報告/全員協議会
- 29日 エフテック労働組合亀山支部新入組員ゼミ

